学生主体の持続可能なコミュニティに関する標準化教育

中部大学ESDエコマネーチーム

塚本　美空
渡邊　修司
北川　稜

発表内容

１　中部大学ESDエコマネーチーム
２　学生主体の標準化教育
2-1「未来を創る」
2-2　専門家連携
2-3　標準化教室
2-4　標準化教育　結論
３　環境・SDGs活動
3-1　野球部・サスティナ・ミライブ
3-2　メディアとの連携
４　結論

1 中部大学ESDエコマネーチーム
①活動目的

持続可能な社会を担う人材の育成

学生主体のESD（持続可能な開発のための教育）
- 水俣の教訓を踏まえたESDの推進
- 産学官民連携
- 地域における自主的な環境・SDGs活動の支援
- 学生主体の標準化教育による
  環境人材育成及び標準化人材育成

1 中部大学ESDエコマネーチーム
②連携機関

競争的資金・

専門家連携

標準化教室

イベント

メディア

サスティナ研究所

環境活動

２学生主体の標準化教育
１ 未来を創る①背景

コロナ禍を契機とした急激な社会変化

SDGsへの貢献

スマート技術を活用した
社会課題解決

災害レジリエンス

持続可能な社会を実現するためにそれぞれの経済主体がいま何にどう取り組むかを考え行動することが求められている。

対象とする規格

持続可能なコミュニティ
ISO規格:ISO37101

定義：「将来の世代が自らのニーズを満たす能力を損なうことなく、環境的、社会的、経済的ニーズを満たすような開発をおこなう」

２学生主体の標準化教育
１ 未来を創る②教材の目的・特徴

総合理解と戦略立案

『得られる効果』

①社会課題に対応するための方法やそれを支える仕組みや制度の理解

②技術やシステムを活用し、課題を解決しながら新しい価値の創出

③未来を見据えた行動を促す

⇒より質の高い成熟した社会実現

社会課題への対応、
未来のまちづくりの在り方を学ぶ

**社会課題を発見・認知し
対策を考える機会を提供**

２学生主体の標準化教育

1 未来を創る③教材の類型（一覧）

<table>
<tr><td></td><td colspan="2">持続可能性の目的・課題</td><td colspan="6">分野</td></tr>
<tr><td>フル版</td><td colspan="2">すべて </td><td colspan="6">
SDGs＋スマート＋レジリエント</td></tr>
<tr><td>簡易版</td><td colspan="2">すべて </td><td colspan="2">
SDGs</td><td colspan="2">
スマート</td><td colspan="2">
レジリエント</td></tr>
<tr><td rowspan="6">超簡易版</td><td rowspan="2">社会的結束</td><td rowspan="2"> </td><td>
ガバナンス</td><td>
教育</td><td>
ダイバーシティ</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">ウェルビーイング</td><td rowspan="2"> </td><td>
ヘルスケア</td><td>
アイデンティティ</td><td>
生活労働環境</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">環境の保全と改善
責任ある資源利用</td><td rowspan="2"> </td><td>
持続可能な生産消費</td><td>
生物多様性</td><td>
イノベーション</td><td>
インフラ</td><td>
モビリティ</td><td>
安心セキュリティ</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
</table>

２学生主体の標準化教育
１ 未来を創る④SDGs

経営戦略と投資
パートナーシップを推進
ESG投資

環境	経済	社会
気候変動対策 脱炭素経営 循環型社会	イノベーション 持続可能な 生産・消費	人権 教育 ガバナンス 健康経営 安心・安全 社会インフラ

環境モデル都市

環境未来都市

ＳDGs未来都市

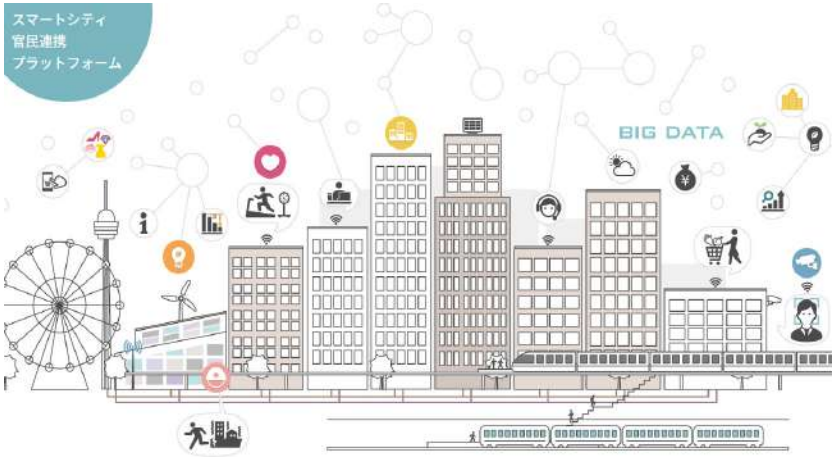
２学生主体の標準化教育

１ 未来を創る⑤スマート

AI for Good

スマート技術×SDGs
→地域の社会課題の解決

スマートシティ



スーパーシティ

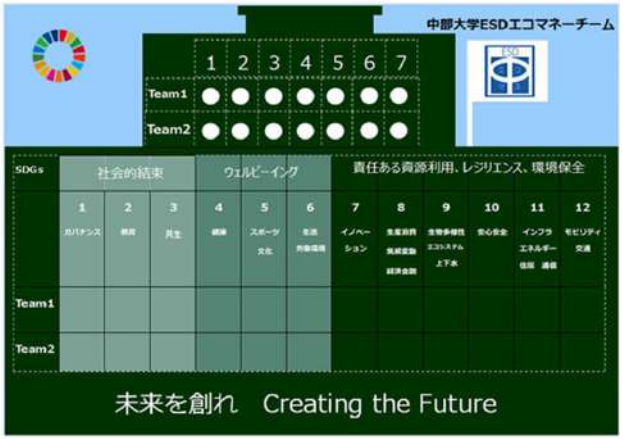
２学生主体の標準化教育

１ 未来を創る⑥レジリエンス

様々な社会的リスクへの対応

国土強靭化

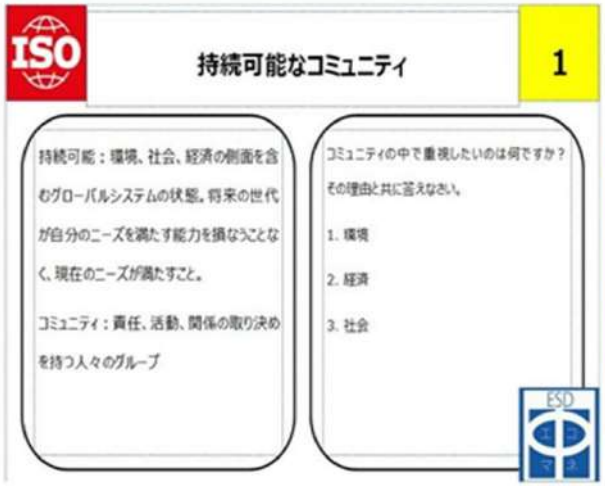
２学生主体の標準化教育
１ 未来を創る⑦教材の構成



教材の特徴	実物形式・オンライン形式で作成
教材の形式	ボードゲーム形式
準備	企業・市長の中から自分のなりたいコミュニティを選択する
ゲームの進め方	要求事項・投資カードのクイズへの回答や選択を自身のコミュニティ視点から行いながらイベント・ハプニングをこなしゲームを進める
ゲームの勝敗	ゲーム終了時の所持金で勝敗を分ける
対象者	一般、及び企業の方々
使うカード	4種類　要求事項、投資(SDGs・スマート・レジリエント）イベント、ハプニング(SDGs・スマート・レジリエント)

２学生主体の標準化教育
１ 未来を創る⑧カードの種類

《要求事項カードの説明》



左側：回答のヒントとなる要求事項の用語が記載されている

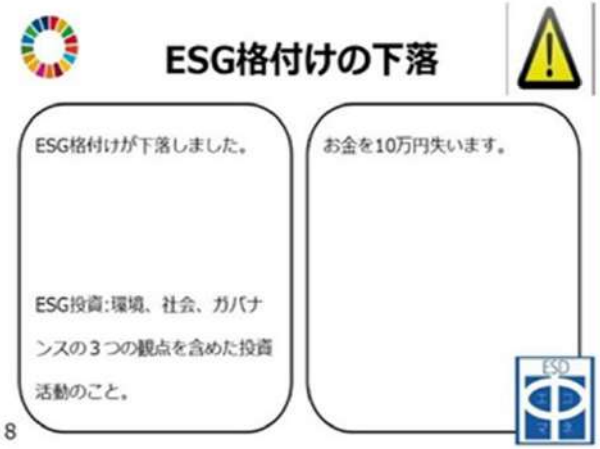
右側：タイトルに沿った要求事項の問題が記載されている

《投資カードの説明》

左側：投資する際に行うクイズの回答のヒントとなる用語が記載されている

右側：タイトルに沿った内容のクイズが記載されている

《ハプニングカードの説明》



左側：タイトルに沿ったハプニング内容が記載されている

右側：ハプニングカードを引いた際に失う金額が記載されている

該当する番号に投資をしていた場合
：回避することができる

《イベントカードの説明》

左側：タイトルに沿った用語の説明とイベント内容が記載されている

右側：イベントカードを引いた際に貰える金額が記載されている

該当する番号に投資をしていた場合
：+お金がもらえる

2 学生主体の標準化教育
2 専門家連携

2時間ずつオンラインで教材実演
→コメントを反映し教材改定
→教材の質の担保

経済産業省

日本規格協会

NACS

２学生主体の標準化教育
３標準化教室①中高大連携

中部大春日丘中学校　8月～10月　ハイブリッド形式

テーマに基づき答えを見つける探求学習
24名の生徒を対象
学びを活かし中学生が標準化教室実施（学園祭）

探求学習としての標準化教室
7月　6日　13:25-15:15　標準って何
8月24日　13:30-15:10　守ろう！私たちの未来。
8月25日　13:30-15:10　持続可能なコミュニティ
8月26日　13:30-15:10　啓明祭に向けて

学習内容を活かした
文化祭での標準化学習準備の支援

10/18　15:45-17:25
10/20　15:45-17:25
10/25　13:25~15:05

iPadを用いた標準化学習資料作成
（映像作品の撮影・編集、資料やポスターの作成）

文化祭当日　10/26 午前
中学生が来場者に向けて標準化教室
SDGS及びスマート技術に関するプレゼン
3種類の標準化ゲームを用いた標準化教育を行った。

生徒たちが自分の思い描いた解決策を現実化した
「作品」を作り上げることができた。

２学生主体の標準化教育
３標準化教室②企業・自治体等

課長級以上、経営層
教材を用いた学習＋経営戦略立案

日進市役所
2021年5月　ESD研修　　38名

テクノ中部
2021年6月　SDGs研修会　　37名

三島青年会議所
2022年3月　ESG研修　　100社予定

２学生主体の標準化教育
３標準化教室③オンラインイベント

おうちで学ぶ

にっしんわいわい フェスティバル

2021.7.3-2021.7.31

1か月連続オンライン出展

おうちで 環境デーなごや 2021

2021.12.1-2022.1.6

1か月連続オンライン出展

名古屋市エシカル セミナー

２学生主体の標準化教育
３標準化教室④対面イベント

ゲーム教材
＋6つの学習資料
＋9つの動画

無人出展＠イオン大曽根

２学生主体の標準化教育
４標準化教室(2021) 結論

対象	人数	対象	人数
専門家連携	21	消費生活フェア	206
日進市	38	エコプロ2021	4359
テクノ中部	37	学会	25
春日丘中学校	24	環境マネジメント全国大会	60
国際高校	16	マイナビ	70
市邨高等学校	40		
にっしんわいわい フェスティバル	1603		

合計　6,499名

三島青年会議所
2022年3月　ESG研修　　100社予定

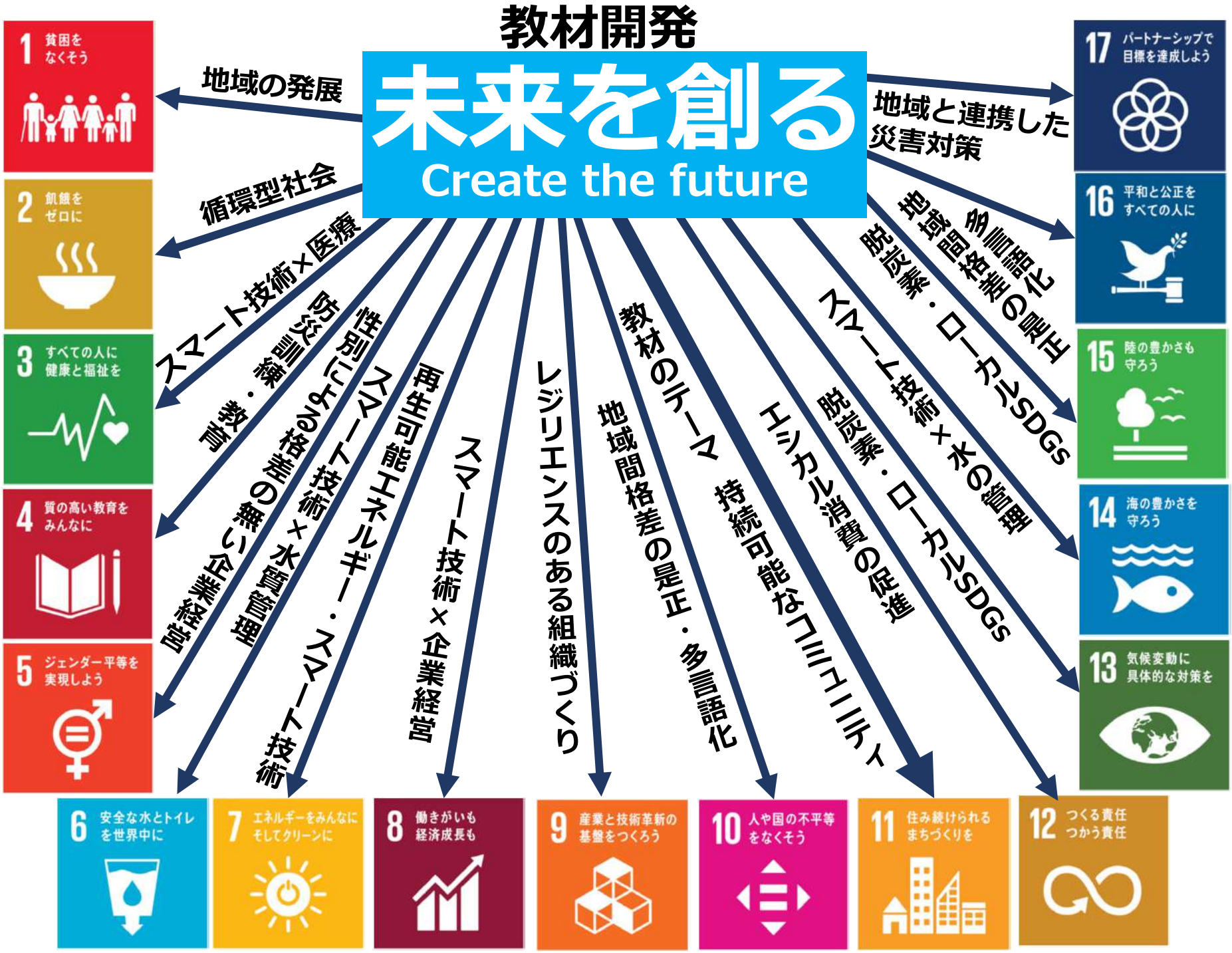
※未来を創るを用いた標準化教室
地方創生SDGs官民連携プラットフォーム分科会来年度検討中

２学生主体の標準化教育
４標準化教室結論 教材公開

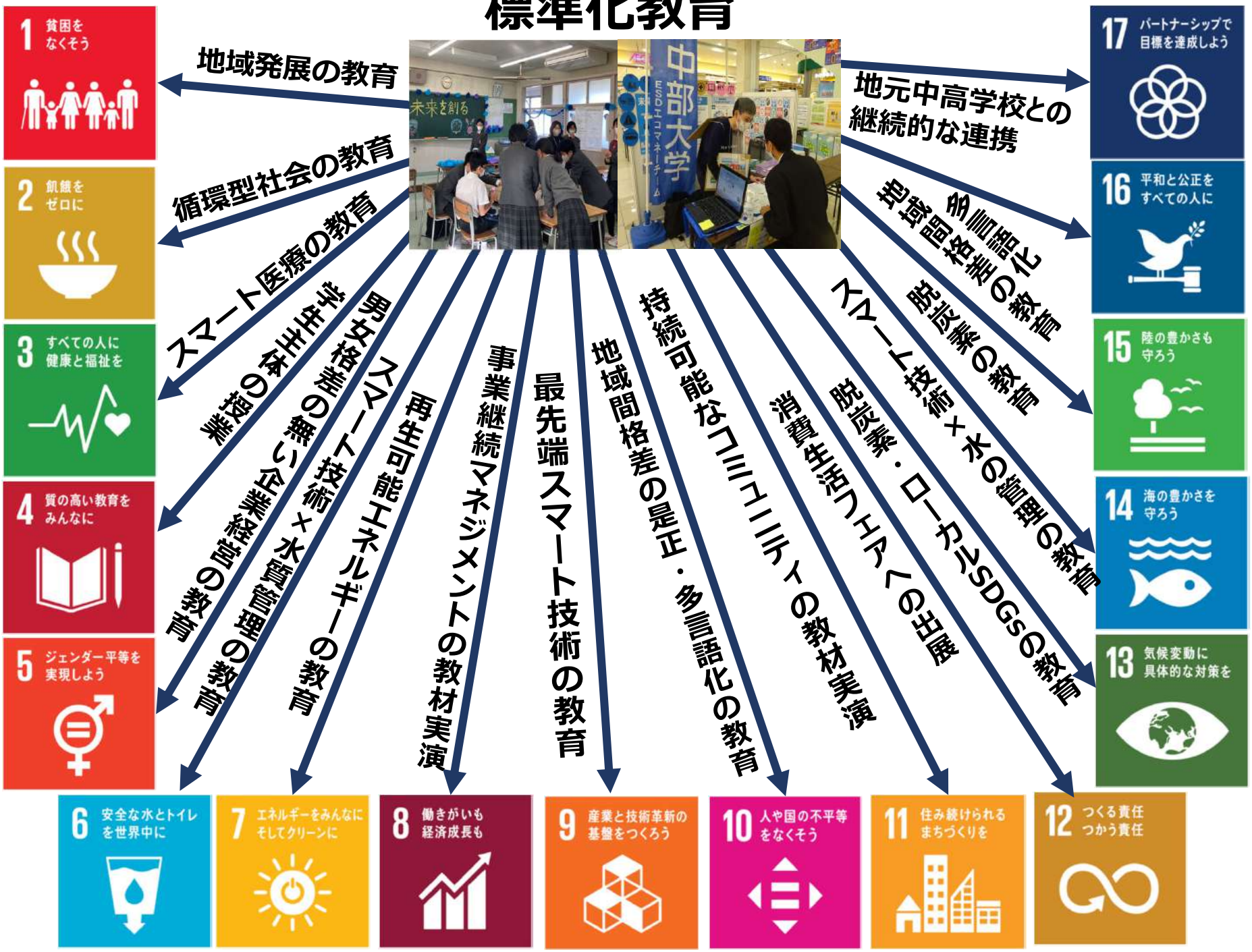
教材ダウンロード

連絡先

春日井市松本町1200 中部大学経営情報学部 伊藤佳世研究室
Tel 0568 51 9968　Fax +41 22 999 0002
Mail chubu_esd_team@yahoo.co.jp


教材開発
未来を創る
Create the future
地域の発展
循環型社会
スマート技術×医療
防災・減災
格差の無い企業経営
スマート技術×水質管理
再生可能エネルギー・スマート技術
スマート技術×企業経営
レジリエンスのある組織づくり
教材のテーマ　持続可能なコミュニティ
地域間格差の是正・多言語化
エシカル消費の促進
脱炭素・ローカルSDGs
スマート技術×水の管理
脱炭素・ローカルSDGs
地域間格差の是正
多言語化
地域と連携した災害対策
1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

標準化教育



1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう
地域発展の教育
循環型社会の教育
スマート医療の教育
学生主体の授業
男女格差の無い企業経営の教育
スマート技術×水質管理の教育
再生可能エネルギーの教育
事業継続マネジメントの教材実演
最先端スマート技術の教育
地域間格差の是正・多言語化の教育
持続可能なコミュニティの教材実演
消費生活フェアへの出展
脱炭素・ローカルSDGsの教育
スマート技術×水の管理の教育
脱炭素の教育
地域間格差の教育
多言語化
地元中高学校との継続的な連携
未来を創る
中部大学
ESDエコマネーチーム

３環境・SDGs活動

１ 野球部

SDGs×スポーツ

中部大学硬式野球部

日本赤十字社との連携

少年野球支援

清掃活動

３環境・SDGs活動
２ かがやけあいちサスティナ研究所

かがやけ☆
あいちサスティナ研究所

公募プロジェクト
愛知の研究員
1年間　企業のSDGsを支援
→次年度の事業活動提案

17 パートナーシップで目標を達成しよう

ホーユー株式会社

hoyu
COLOR YOUR HEART

課題
人も環境も美しく。サステナブルな未来に向けて
ヘアカラーが貢献できる企画・サービスを検討せよ

数井日向 研究員

高齢者にも「美しい」を提供するサービスを提供
新しいサービスの提案
ヘアカラー剤廃棄ロスを極限まで
ゼロに近づける取り組み

日本ガイシ株式会社

NGK 日本ガイシ

課題
日本ガイシと持続可能な未来を考える、
グローバルな環境教育プログラムを検討せよ

北山侍穏 研究員

生物多様性を通して多世代と繋がる
環境教育プログラムの立案

３環境・SDGs活動

３トヨタ自然学校、ミライブ

トヨタ自然学校

SDGs担い手育成講座

ミライブ

放射性廃棄物の地層処分の学習

環境関連プロジェクト

野球部活動
サスティナ
(日本ガイシ hoyu)
トヨタ自然大学
ミライブ

メーカとの協同

集団献血

清掃活動

清掃活動

少年野球支援

環境教育プログラムの立案

標準化教育を実施

新しいサービスの提案

放射性廃棄物の地層処分の学習

廃棄ロス削減のサービスを提案

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

４　メディアとの連携

マイナビ学生の窓口

ＳDGsに関心のある学生の第一歩を支援

マイナビ学生の窓口との連携Ver.3

伊藤佳世研究室はマイナビ学生の窓口と連携し、学生のSDGsを応援しています。11月24日にSDGs学生カンファレンスが開催されます。

中部大学ESDエコマネーチーム兼中部大学硬式野球部として**數井日向さん・北山侍穏さん・藤澤朋輪さん・日渡柊太さんがSDGsに取り組む学生及びアスリートの代表として発表します。**

ご関心のある方はぜひご参加ください。

発表者・参加者にはマイナビキャリアボックスで使える証明書が発行される予定です。

問合せ先　伊藤佳世研究室　22号館3階

『マイナビ学生の窓口』に中部大学ESDエコマネーチーム掲載！

マイナビ学生の窓口　中部大学ESDエコマネーチーム

学生の窓口トップ>将来を考える>仕事を知る

「SDGsとスマート技術関連の標準化教室を通じて持続可能な社会を担う人材を目指す！中部大学ESDエコマネーチーム」

＃大学生の社会見学　＃SDGs特集

学生の窓口トップ>将来を考える>仕事を知る

「大学生・企業・行政の連携によるSDGsの新規事業提案＋卒業研究中部大学ESDエコマネーチーム」

＃大学生の社会見学　＃SDGs特集

問合せ先　伊藤佳世研究室

「マイナビ学生の窓口」は未来に続く勇気ある一歩目を応援する「社会体験」プラットフォームです。

あなたも春から最初の一歩踏み出してみませんか？

マイナビ 学生の窓口

大学生に、いまと未来のきっかけを

マイナビ学生の窓口との連携Ver4.

学生・アスリート代表としての発表がマイナビ学生の窓口HPで公開！

中部大学ESDエコマネーチーム兼中部大学硬式野球部としての數井日向さん・北山侍穏さん・藤澤朋輪さん・日渡柊太さんの「SDGs　学生カンファレンス」での発表の動画及び記事がマイナビ学生の窓口で公開されました。ぜひご覧ください！

問い合わせ先　伊藤佳世研究室

HPと動画はこちらから

https://gakumado.mynavi.jp/gmd/articles/58671

４　メディアとの連携

アイソス

ISOマネジメントシステム専門誌

特集号

標準化教育
ゲーム開発史
チーム活動
8つのゲーム

連載

2021年10月から2022年2月号
卒業生のその後の活躍

産業界での教材活用

地域と若者、SDGsへのアプローチ

①学生主体の標準化教育

3つの課題	社会課題、仕組みや制度の理解	教材開発	☑
	新しい価値の創出	教育活動	☑
	未来を見据えた対応		☑

②環境・SDGS活動　　産学官民連携で実施

③メディアとの連携　　幅広く発信

- 「SDGs知ってる」から「SDGs活動やってる」へ
- 地域のSDGs連携